

目 次

I <技術は人に宿る>

- ①よみがえれ測量士
- ②資格取得とキャリアパス
- ③経験知の伝達の重要性について
- ④“技術の木”を育てろ
- ⑤技術者としての目標設定
- ⑥技術者と資格

カテゴリ	
技術へのこだわり	1
わが身を磨く	2
人材育成	3
人材育成	4
わが身を磨く	5
わが身を磨く	6

II <技術者への道>

- ①若きエンジニアへの手紙
- ②技術への執念
- ③終わりなき道
- ④現場に答えがある
- ⑤技術者として成長するためにできること

田中 邦一	技術者の方	7
廣瀬 葉子	技術者の方	8
安野 雅満	技術者の方	9
高 泰明	技術者の方	10
黒台 昌弘	技術者の方	11

III <地域に生きる技術>

- ①地方測量会社の人材育成
- ②測量における「ものづくり」的視点
- ③地域に生きる技術者
- ④地域社会で地理空間情報を活かす
- ⑤地域技術者の連携とネットワーク
- ⑥地理空間情報の町医者を目指して

北原 良彦	人材育成	12
外山 康彦	技術へのこだわり	13
中野 修	地域に根ざす	14
横山 巖	地域に根ざす	15
岡本 芳樹	地域に根ざす	16
神原 孝行	地域に根ざす	17

IV <プロジェクトマネージャ>

- ①海流監視を目で見て理解する
- ②新たなニーズに応える測量・計測技術の活用
- ③海外プロジェクト
- ④ロードマンプロジェクト
- ⑤共同研究プロジェクト
- ⑥建設関連から宇宙利用産業へ

村木 広和	技術で社会に貢献	18
渡辺 智晴	技術で社会に貢献	19
垣内 英俊	技術で社会に貢献	20
高木 久	技術で社会に貢献	21
福田 真	技術で社会に貢献	22
高岸 且	技術で社会に貢献	23

V <現場主義>

- ①私の“現場主義”
- ②始まりは現地踏査にあり
- ③土木設計は計画を現場に融合させることが重要
- ④課題解決への取り組み
- ⑤砂防の現場を測る
- ⑥生きている現場

吉岡 裕嗣	技術へのこだわり	24
大塚 啓一	技術へのこだわり	25
大堂 伸二	技術へのこだわり	26
木下 牧	技術へのこだわり	27
岩波 英行	技術へのこだわり	28
小更 亨	技術へのこだわり	29

VI <環境への取り組み>

- ①先進的に、かつ泥臭く
- ②「緑」の存在効果と計測手法
- ③環境への取り組み「測る環境」
- ④環境考
- ⑤土地被覆分類—その遙かなる道程
- ⑥森林・林業分野での取り組み

佐野 滉雄	技術で社会に貢献	30
大橋 明彦	技術で社会に貢献	31
平田 顯三	技術で社会に貢献	32
秋山 幸秀	技術で社会に貢献	33
長澤 良太	技術で社会に貢献	34
菊池 讓	技術で社会に貢献	35

VII <品質主義>

- ①測量技術者としての信念
- ②品質立国復活と企業の持続性
- ③都市計画道路を計画するために検討したことなど
- ④空間情報の「品質」を作りこむ
- ⑤地理空間データ時代のある側面から品質観
- ⑥仕事のクオリティを保証する

住田 英二	技術へのこだわり	36
柴田 拓	人材育成	37
井畠 和馬	技術へのこだわり	38
島田 徹	技術へのこだわり	39
大伴 真吾	技術へのこだわり	40
小川 孝之	技術へのこだわり	41

VIII <リスク管理>

①災害発生時の危機管理	藤井 紀綱	技術で社会に貢献	42
②大切なのは失敗例	松岡 滋治	技術で社会に貢献	43
③改めての防災意識・対策の見直し	川口 剛	技術で社会に貢献	44
④大規模地すべり災害における危機管理	及川 典生	技術で社会に貢献	45
⑤日常のリスクとの付き合い方	八木 鋼治	技術で社会に貢献	46
⑥私のリスク低減対策	近藤 泰徳	技術で社会に貢献	47

IX <研究開発>

①日本の空間情報市場は世界と比べてどうか?	畠 周平	技術へのこだわり	48
②研究者としての私のポリシー	佐藤 俊明	わが身を磨く	49
③「使われる」研究開発を目指して	赤松 幸生	わが身を磨く	50
④資産評価・施策に関する研究開発	今村 政夫	技術へのこだわり	51
⑤トンネル補修設計における研究開発技術の適用事例	松永 善晴	技術へのこだわり	52
⑥市場開発の必要性	中舎 哉	技術へのこだわり	53
⑦三次元動画ハザードマップの開発	前田 修	技術へのこだわり	54

X <技術継承>

①技術教育	池田 晃三	人材育成	55
②地形判読への回帰	鵜殿 俊昭	技術へのこだわり	56
③次世代に伝えるべき測量用語って……?	大山 容一	コミュニケーション	57
④「技術屋の心」の原点を伝える	木村 了三	人材育成	58
⑤計画技術の技術継承について	藤井 雅雄	人材育成	59
⑥現地調査方法の今昔	下村 博之	技術へのこだわり	60

XI <安心・安全>

①防災・減災	恩藤 典子	技術で社会に貢献	61
②防災情報を人々に伝える技術とは	下境 敏広	コミュニケーション	62
③巨大地震後の火山噴火に備えて	高貫 潤一	技術で社会に貢献	63
④過去、現在、未来…くり返される防災の特性をつかみ、理解するために	西村 智博	コミュニケーション	64
⑤空間情報技術と地域防災力の向上	菅原 和宏	技術で社会に貢献	65
⑥防災・減災における土地区画整理事業の役割	荒井 一樹	技術で社会に貢献	66

XII <統・地域に生きる技術>

①地域に根を張って	來山 尚義	地域に根ざす	67
②九頭竜川自然再生におけるLPデータの活用	大久保 充	技術で社会に貢献	68
③クラウドコンピューティングの普及と地域業者の役割	外立 久充	地域に根ざす	69
④地場の、地場による、地場のための地理空間情報技術	時永 洋一	地域に根ざす	70
⑤地方企業の技術者育成と展望	千葉 一博	人材育成	71
⑥マップイノベーションと地道な地図の仕事	廣瀬 典和	技術で社会に貢献	72

XIII <維持管理>

①舗装メンテナンスサイクルの構築にむけて	窪田 智則	技術で社会に貢献	73
②下水の維持管理	堀 秀樹	技術で社会に貢献	74
③老朽化が進む社会インフラの適切な維持管理	清水 孝	技術で社会に貢献	75
④品質を維持管理する	片桐 雅一	技術へのこだわり	76
⑤維持管理のマネジメントに求められる技術	花村 嗣信	技術で社会に貢献	77
⑥道路斜面・のり面の維持管理	村田 叔充	技術で社会に貢献	78

-過去を知つて未来への対応:維持管理マップの提案-

XIV <続・技術は人に宿る>

①震災復興で求められる空間情報技術者	河野 哲也	技術へのこだわり	79
②美しい図面をつくる技術	高梨 勝弘	技術へのこだわり	80
③一人前の技術者=人財になれているか	足立 勝治	人材育成	81
④人とのつながりが技術を高める	宮坂 智	コミュニケーション	82
⑤技術の承継に関して	大友 正晴	人材育成	83
⑥技術者と経営者	安藤 港増	技術へのこだわり	84

XV <技術資格>

①上級土木技術者-資格を通してキャリアアップを	西岡 陽一	わが身を磨く	85
②情報処理技術者-受験し続けねばなんとかなる	廣野 貴一	わが身を磨く	86
③森林情報士-森林分野の交流機会として	洲濱 智幸	わが身を磨く	87
④未来の土地区画士の皆さんへ	中本 清	わが身を磨く	88
⑤地質調査技士と空間情報	村中 亮太	わが身を磨く	89
⑥土木施行管理から得たマネジメントの勘所	落合 修	わが身を磨く	90

XVI <失敗から学ぶ>

①海外での技術移転	杉森 純子	わが身を磨く	91
②失敗は準備と配慮の不足からやってくる!	大石 哲	わが身を磨く	92
③失敗を繰り返さないために	真壁 信二	わが身を磨く	93
④「現」の大切さと「こころ」の健康	林 義政	わが身を磨く	94
⑤“使いものになる(Do Right Thing)仕事”	鈴木 清	わが身を磨く	95
⑥歴史が変わった敗北	西村 芳夫	わが身を磨く	96

-2000年シドニーオリンピック予選-

XVII <コンプライアンス>

①新しいコンプライアンスの考え方について	齊藤 和也	コミュニケーション	97
②信用とブランドを守るコンプライアンス	垣内 力	コミュニケーション	98
③コンプライアンスの裏側を考える	富田 進太郎	コミュニケーション	99
④みんなの身近にあるコンプライアンス	小田 博之	コミュニケーション	100
⑤技術者のコンプライアンス （「幅を持った正解」から「中立」を導く力）	下鳴 恒彰	コミュニケーション	101
⑥コンプライアンスは一日にして成らず	遠藤 拓郎	コミュニケーション	102

XVIII <防災・減災>

①熊本地震から今後の防災・減災対策について思うこと	五関 利幸	技術で社会に貢献	103
②災害と上手に付き合つて生きてゆかねばならない国 に生まれて	小林 浩	技術で社会に貢献	104
③大規模土砂災害と測量技術	坂口 宏	技術で社会に貢献	105
④土砂災害防止への第一歩 -危害のおそれのある土地を明らかにする-	小野 貴稔	技術で社会に貢献	106
⑤災害からの復旧・復興、非常時の備えの支えになる 空間情報技術	小澤 理晴	技術で社会に貢献	107
⑥小さな測量会社と災害との関わりを考える	金久保 豊	技術で社会に貢献	108